

健診ご担当者様へ大切なお知らせがあります。

—せっかく受けた健診を活かすために—

日頃より健診事業にご理解、ご協力を賜りありがとうございます。

皆様ご存じのとおり健診の大きな目的は病気の『早期発見・早期治療』です。では、貴事業所では受けた健診をしっかりと活かしていますか？

■ 実は、健診で『早期発見』されても『早期治療』されていない方がいらっしゃいます。

健診結果に応じて行動を起こさなければ、健診そのものが無駄になってしまいます。

「忙しい」とか「自覚症状がない」など受診しない理由はあると思いますが、健診の異常値を放置するといずれ重病を引き起こし、結果としてご本人様の負担となり、事業所様にとっても経営面で大きな損失となります。

そういった事態を予防するため、協会けんぽでは対象者に文書で医療機関への受診をお勧めしていますが、その後の現実には先に述べたとおりです・・・。

協会けんぽの文書だけでは対象者を振り向かせることが困難です。ですが対象者に直接接することができる健診ご担当者様から『早期治療』を勧めていただければ、その想いを受けとめ行動（治療）を起こしていただけるのではないでしょうか。

■ そこで健診ご担当者様へお願いです。

「健診結果」が届いたら、特に高血圧・高血糖の方へ『「健診結果」で次の数値に該当した方へ』を渡していただき『早期治療』を強く勧めてください。

そして、それ以外の異常が『早期発見』された方へも『早期治療』を勧めてください。

健診結果に応じた行動をとっていただけて初めて健診が活かされます。ご担当者様のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



全国健康保険協会 熊本支部
協会けんぽ

「健診結果」で次の数値に該当した方へ

収縮期血圧（上の方）	拡張期血圧（下の方）	空腹時血糖	HbA1c
160 mmHg以上	100 mmHg以上	126 mg/dl以上	6.5%以上（NGSP値）

重要

**すみやかに、医療機関へ
受診するようお勧めします**

**医療機関への受診が早ければ早いほど、
あなたの健康が守られる可能性が
大きくなります。**

自覚症状がないからといって血圧や血糖値を高いまま放置し続けると、

脳卒中や**心筋梗塞**、**視力障害**や、

人工透析が**必要になる可能性**が高くなります。

これまであたりまえに過ごしてきた日々の家庭生活が送れなくなるばかりか、

仕事上の制限が生じて**経済的な影響も大きくなる**場合もあります。

あなたの現在の暮らしをこれからも維持するために、

一日も早く医療機関へ受診しましょう。



健康診断を実施した医療機関以外でも受診をすることができます。



- 今回受診した際の治療または検査は健康保険が適用されます。
 - 健康診断後の再検査は、健康保険が適用されますので、自己負担は3割ないし1割です。
- ※検査料は内容により異なります。

受診の際は、「健診結果」またはこちらの通知と合わせて、保険証をご持参ください。

あなたの検査結果は、要治療と判断された方の中でも**特に高い値**でした。

自覚症状はなくても血管のダメージは確実に進み、重大な疾病を引き起こす恐れがあります。
最悪の場合

手・足の切断

狭心症
心筋梗塞

脳卒中

人工透析

失明

につながります!

今この瞬間も動脈硬化・血管障害は進行しています!

保健指導における学習教材集（確定版）より作成

「医療機能情報提供制度（医療情報ネット）」でお近くの医療機関を検索できます。

厚生労働省のホームページからお家や職場の近くにも何でも相談できる「かかりつけ医」を見つけましょう。

医療機能情報提供制度

検索



QRコードからもアクセスできます!

役立つ健康情報を掲載していますので、ぜひご覧ください。

全国健康保険協会ホームページ

<https://www.kyoukaikenpo.or.jp/>

協会けんぽ

検索



全国健康保険協会
協会けんぽ